

## IV. 分析結果

### 1. 特定健診受診率について

特定健診受診率について平成 21 年度と 25 年度の性別・市町村別受診率を比較した。平成 25 年度の受診率を降順に並べ折れ線グラフで表示し、平成 21 年度受診率との差を棒グラフで表示した。(図 2、図 3)

受診率の上昇が大きかった市町村は、男性で、富津市、長南町、白子町、木更津市、睦沢町の順に、女性では、長南町、富津市、銚子市、木更津市、我孫子市の順に上昇が大きかった。特に富津市、長南町、木更津市は男女とも大きく上昇していた。

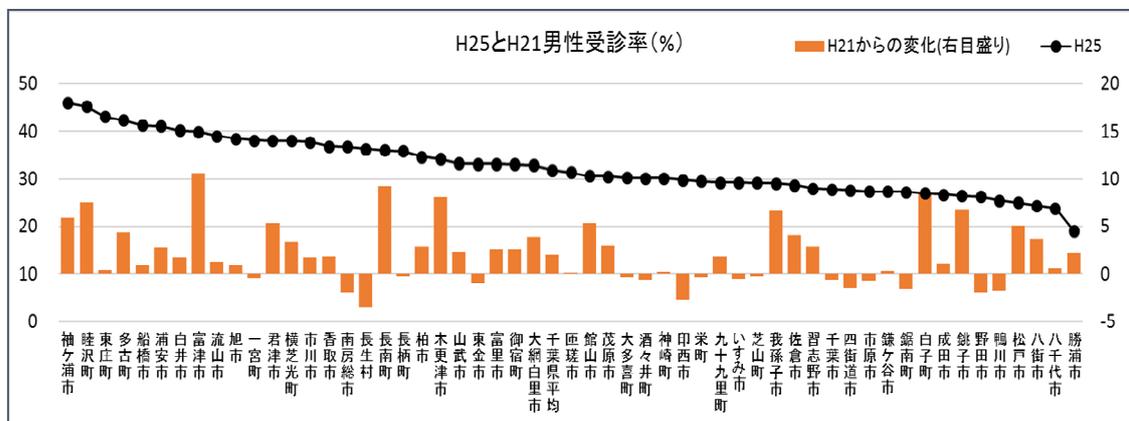


図 2 平成 25 年度と 21 年度の男性受診率

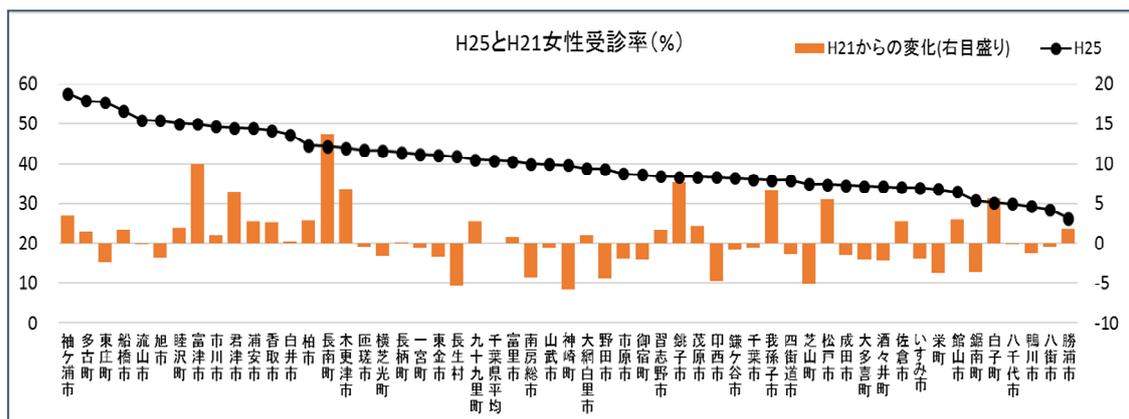


図 3 平成 25 年度と 21 年度の女性受診率

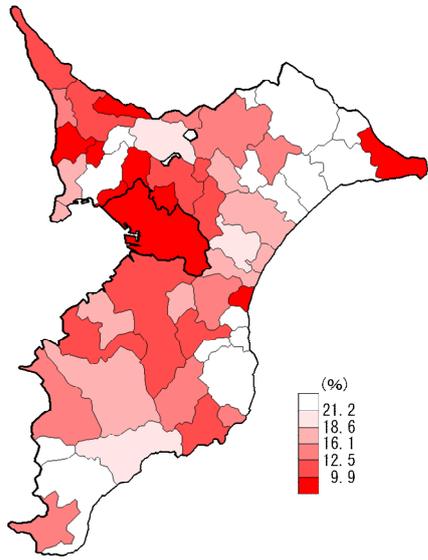
表3 平成25年度と21年度受診率表

	男		女		
	市町村名	H25	H21	市町村名	H25
袖ヶ浦市	46.1	40.2	袖ヶ浦市	57.7	54.3
睦沢町	45.3	37.7	多古町	55.9	54.4
東庄町	43.1	42.7	東庄町	55.5	57.8
多古町	42.4	38.1	船橋市	53.3	51.5
船橋市	41.2	40.3	流山市	50.9	51.0
浦安市	41.1	38.3	旭市	50.8	52.6
白井市	40.1	38.4	睦沢町	50.1	48.1
富津市	39.9	29.3	富津市	49.9	40.0
流山市	39.0	37.7	市川市	49.3	48.3
旭市	38.5	37.5	君津市	49.0	42.5
一宮町	38.0	38.5	浦安市	48.9	46.0
君津市	38.0	32.7	香取市	48.3	45.6
横芝光町	38.0	34.5	白井市	47.2	46.9
市川市	37.7	35.9	柏市	44.6	41.7
香取市	36.8	34.9	長南町	44.4	30.7
南房総市	36.8	38.8	木更津市	43.9	37.1
長生村	36.2	39.8	匝瑳市	43.4	43.8
長南町	36.0	26.7	横芝光町	43.3	44.9
長柄町	35.8	36.0	長柄町	42.9	42.7
柏市	34.6	31.6	一宮町	42.4	42.9
木更津市	34.1	26.1	東金市	42.2	43.8
山武市	33.3	30.9	長生村	41.8	47.3
東金市	33.2	34.2	九十九里町	41.1	38.4
富里市	33.1	30.5	千葉県平均	40.9	40.9
御宿町	33.0	30.5	富里市	40.7	39.9
大網白里市	32.9	29.1	南房総市	40.0	44.3
千葉県平均	31.9	29.8	山武市	39.9	40.4
匝瑳市	31.4	31.2	神崎町	39.7	45.6
館山市	30.7	25.4	大網白里市	38.8	37.7
茂原市	30.6	27.5	野田市	38.6	43.0
大多喜町	30.3	30.7	市原市	37.5	39.4
酒々井町	30.2	30.8	御宿町	37.3	39.2
神崎町	30.2	30.0	習志野市	36.9	35.2
印西市	29.9	32.5	銚子市	36.8	29.1
栄町	29.6	29.9	茂原市	36.8	34.6
九十九里町	29.3	27.5	印西市	36.6	41.3
いすみ市	29.3	29.8	鎌ヶ谷市	36.5	37.3
芝山町	29.2	29.5	千葉市	36.1	36.6
我孫子市	29.1	22.4	我孫子市	35.9	29.2
佐倉市	28.8	24.8	四街道市	35.8	37.2
習志野市	28.0	25.0	芝山町	34.8	40.0
千葉市	27.9	28.5	松戸市	34.8	29.4
四街道市	27.7	29.2	成田市	34.5	36.0
市原市	27.4	28.1	大多喜町	34.3	36.3
鎌ヶ谷市	27.4	27.0	酒々井町	34.2	36.4
鋸南町	27.3	28.9	佐倉市	34.0	31.3
白子町	27.0	18.4	いすみ市	33.8	35.8
成田市	26.7	25.7	栄町	33.5	37.3
銚子市	26.5	19.6	館山市	32.9	29.9
野田市	26.3	28.3	鋸南町	30.7	34.3
鴨川市	25.5	27.2	白子町	30.2	24.6
松戸市	25.0	19.9	八千代市	29.9	30.0
八街市	24.4	20.8	鴨川市	29.2	30.5
八千代市	23.8	23.2	八街市	28.4	28.8
勝浦市	19.1	16.9	勝浦市	26.2	24.3

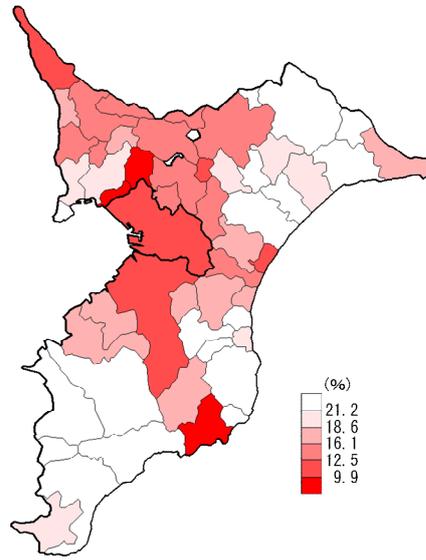
## 2. 性・年齢階級別受診率について

受診率を性・年齢階級別に計算し平成 21 年度と 25 年度の変化を年齢階層別に示した。地図化にあたり、54 市町村の性・年齢階級別データをそれぞれ平成 21 年度受診率上位から 9 市町村ずつ 6 段階になるように区分けした。この区分けを平成 25 年度にも適用し、受診率の変化を見やすくした。(図 4～図 10)

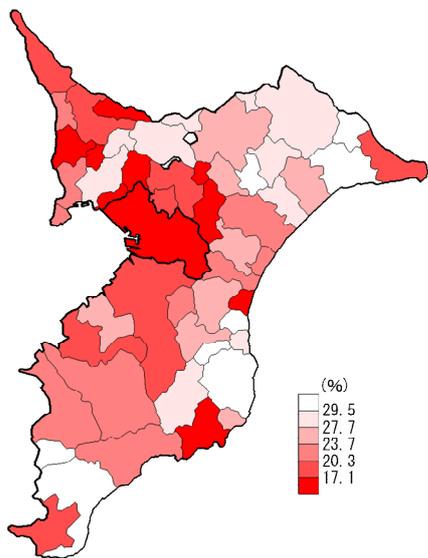
男女とも 40～44 歳、70～74 歳で受診率の向上が見られた。性・年齢階級別受診率は特に小規模市町村において対象者数が少なくなる。そのため、受診率が毎年大幅に変化しやすくなり、評価が難しいため、市町村別評価は実施していない。



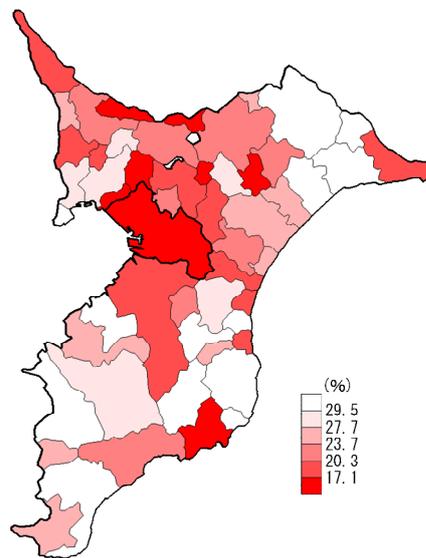
男40～44\_H21



男40～44\_H25

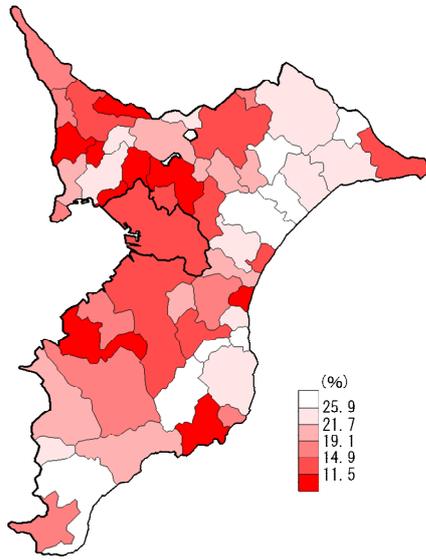


女40～44\_H21

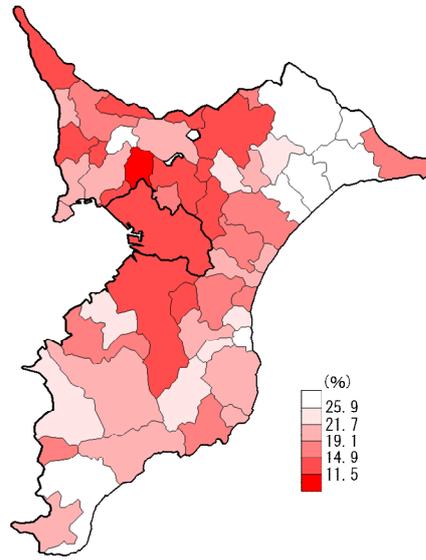


女40～44\_H25

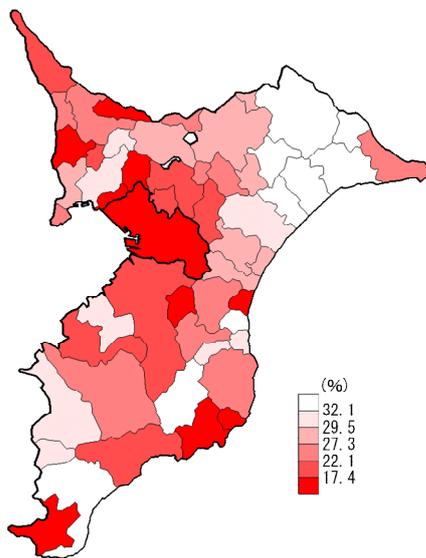
図4 平成21年度・25年度の性・年齢階級別受診率（40～44歳）



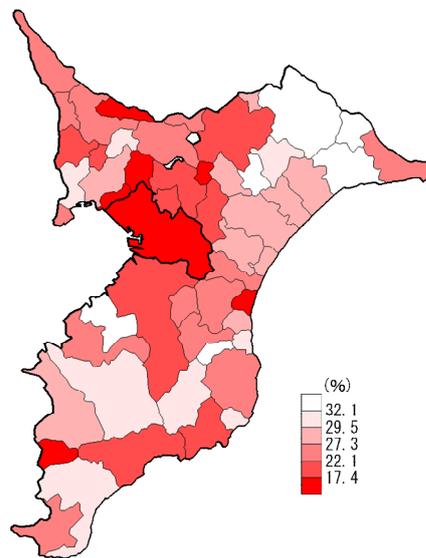
男45～49\_H21



男45～49\_H25

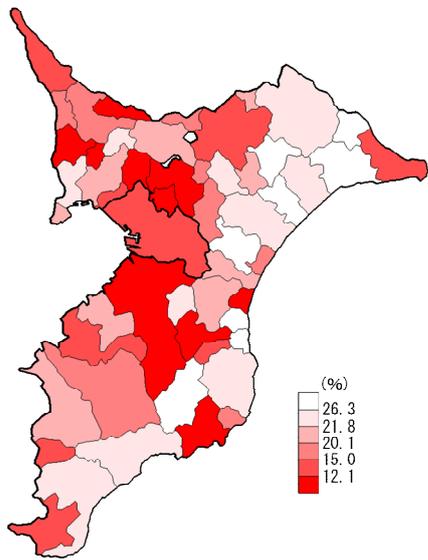


女45～49\_H21

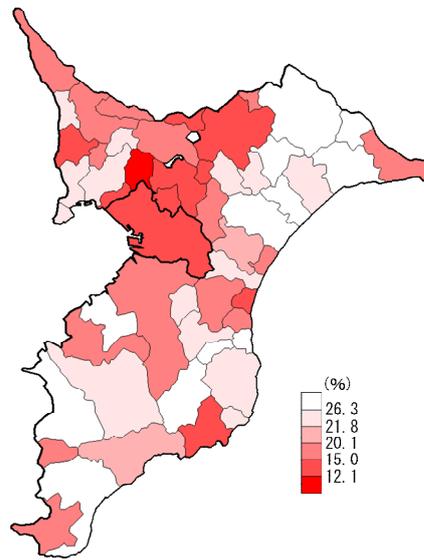


女45～49\_H25

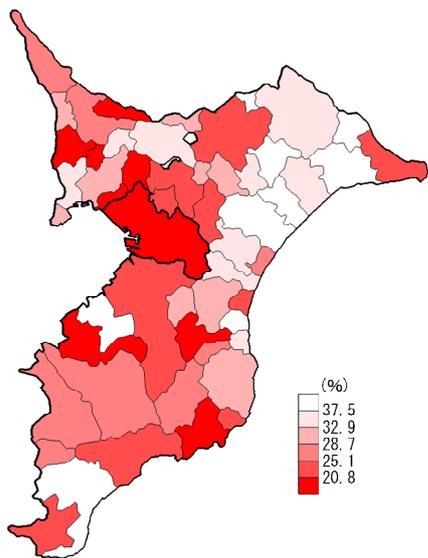
図5 平成21年度・25年度の性・年齢階級別受診率（45～49歳）



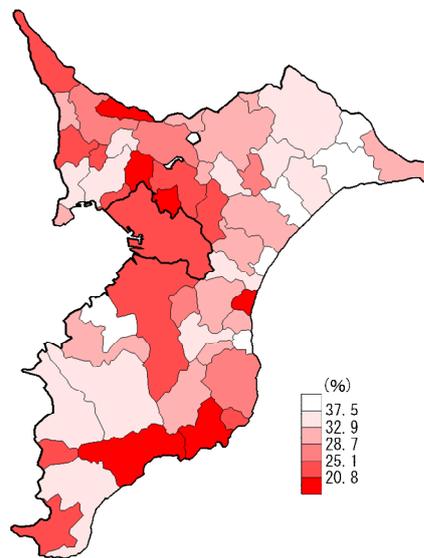
男50~54\_H21



男50~54\_H25

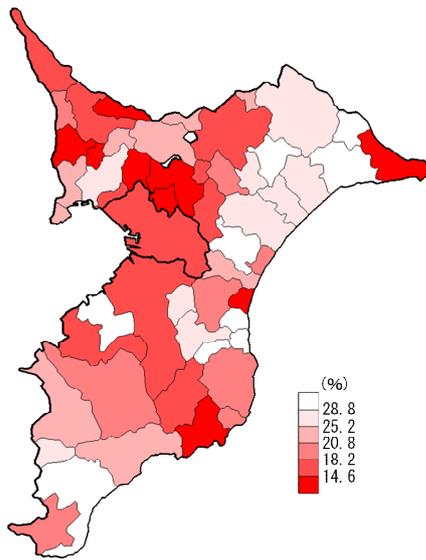


女50~54\_H21

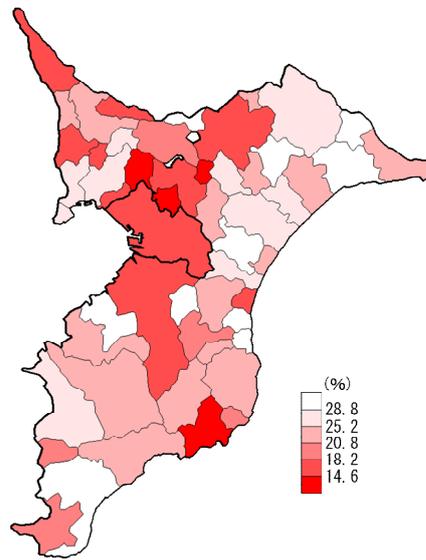


女50~54\_H25

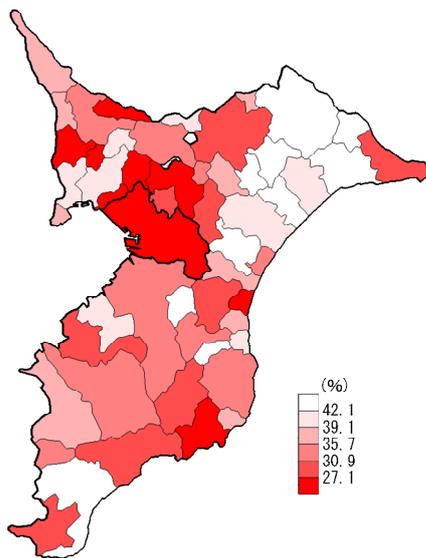
図6 平成21年度・25年度の性・年齢階級別受診率（50～54歳）



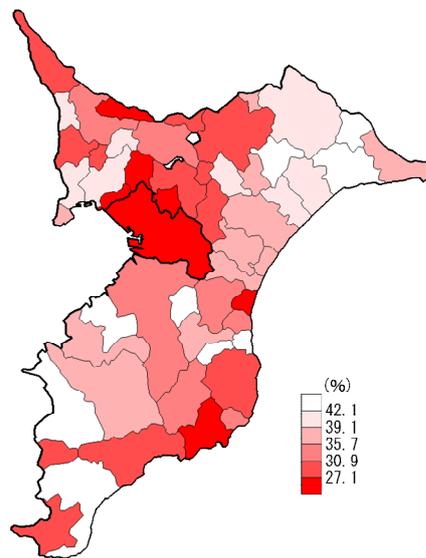
男55～59\_H21



男55～59\_H25

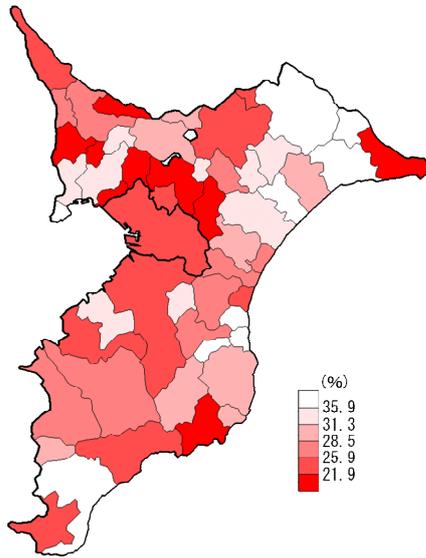


女55～59\_H21

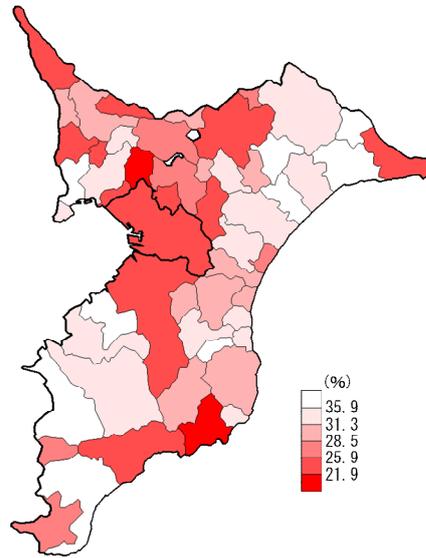


女55～59\_H25

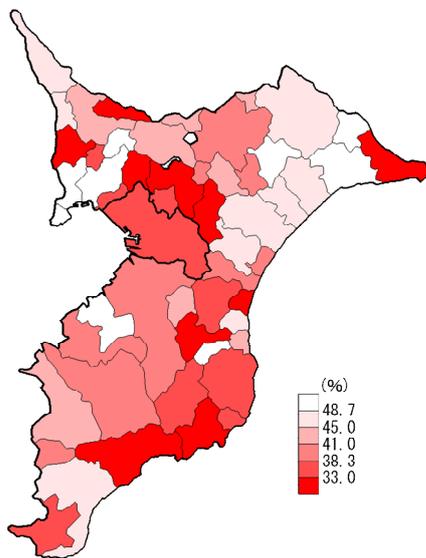
図7 平成21年度・25年度の性・年齢階級別受診率（55～59歳）



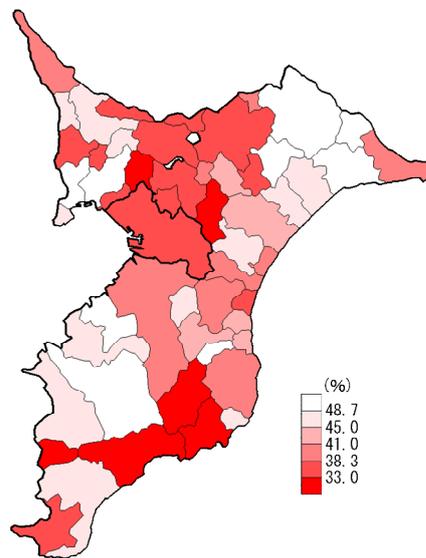
男60~64\_H21



男60~64\_H25

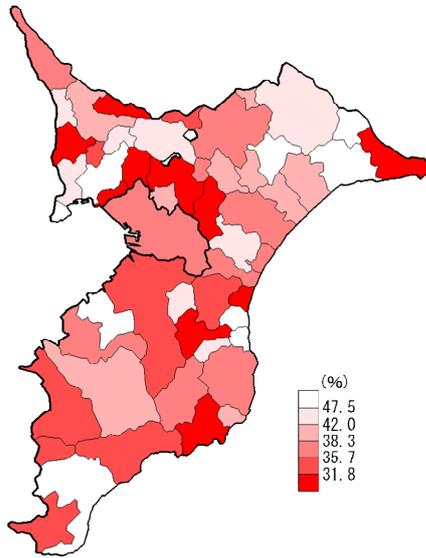


女60~64\_H21

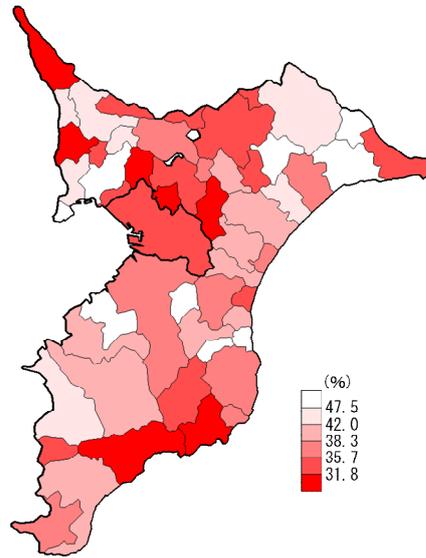


女60~64\_H25

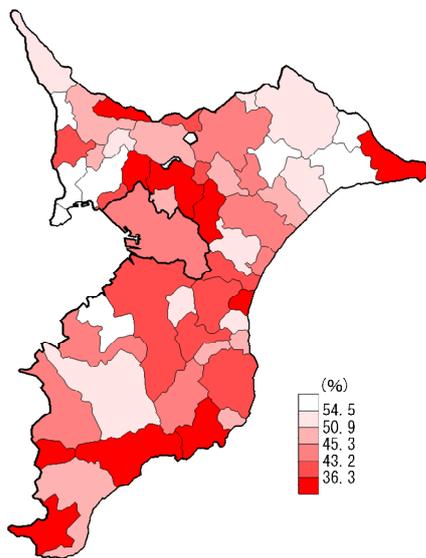
図8 平成21年度・25年度の性・年齢階級別受診率（60～64歳）



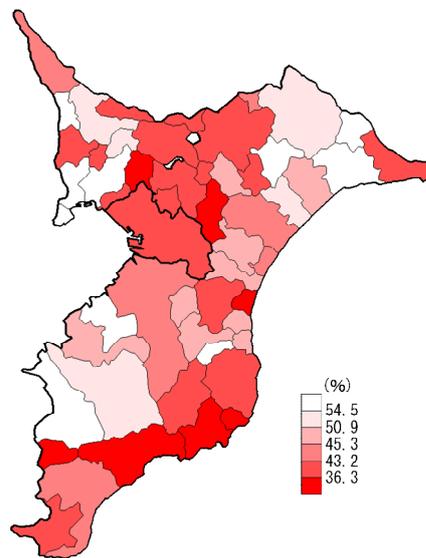
男65～69\_H21



男65～69\_H25

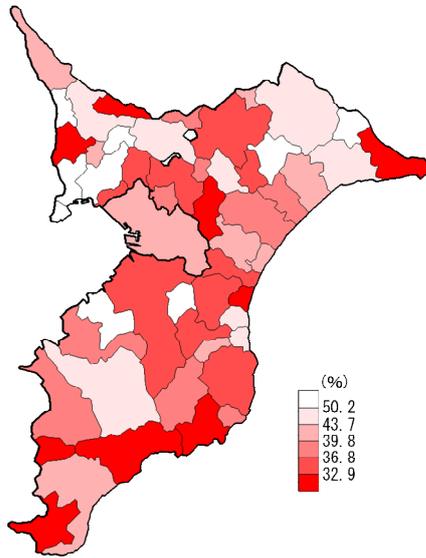


女65～69\_H21

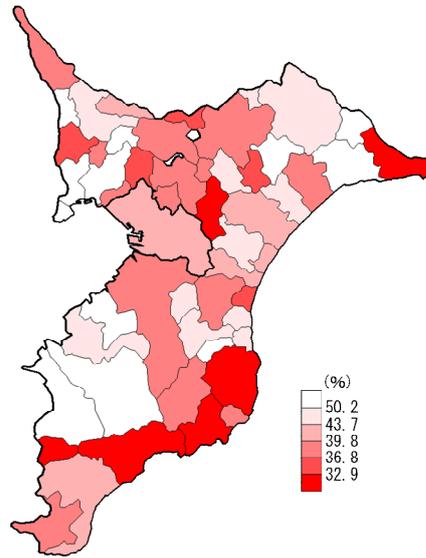


女65～69\_H25

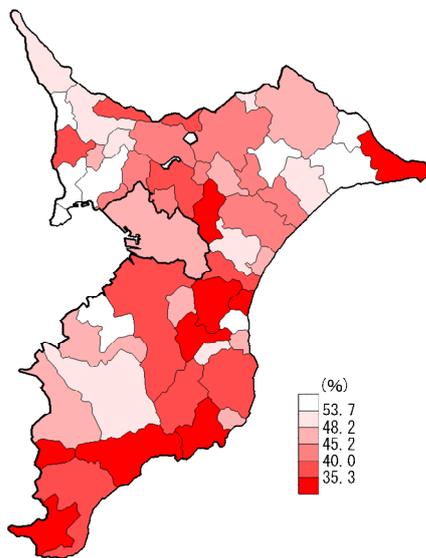
図9 平成21年度・25年度の性・年齢階級別受診率（65～69歳）



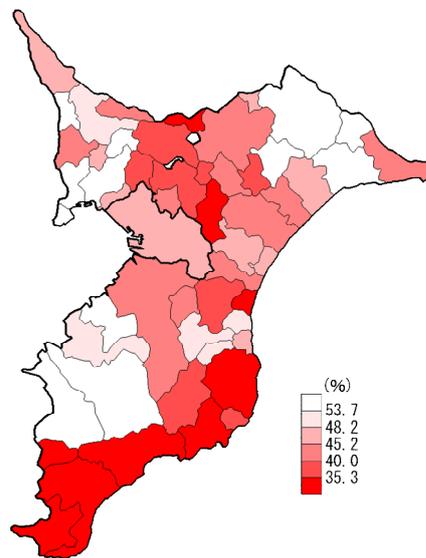
男70~74\_H21



男70~74\_H25



女70~74\_H21



女70~74\_H25

図10 平成21年度・25年度の性・年齢階級別受診率（70～74歳）